

平成30年

福井豪雪に関する 災害の記録



鯖江市内豪雪の様子

鯖江市

平成30年
福井豪雪による災害の記録

目 次

1	災害の概要	2
2	気象概要	2
3	天気図	3
4	鯖江市内における積雪の状況	6
5	豪雪対応の経過	7
6	被害状況	10
7	避難状況	11
8	ボランティア等の受入れ	12
9	被災者への支援	13
10	記録写真	14

1 災害の概要

福井県において、2月4日から13日まで2度にわたって降り続いた大雪により、鯖江市においては積雪が西山町で最高123センチ、上戸口町で最高158センチを記録し、「56豪雪」以来37年ぶりの豪雪となり、市内において、数名の重軽傷者が出たほか農業用施設や住家が損壊するなど、甚大な被害が発生した。

今回の豪雪により、JR北陸本線や福井鉄道福武線、つつじバスなどの公共交通機関が連日運休し、国道8号線では坂井市やあわら市にかけて約1,500台の車両が数日間動くことができない状態となり、交通網が麻痺状態となった。

これにより、学校の休校、企業の休業、灯油やガソリンなどの生活物資の不足といった事態が相次ぎ、市民生活や農業をはじめとする経済活動全般に大きな打撃を受けた。県内においては、本市をはじめとする特に被害の大きい福井市、大野市、勝山市、あわら市、越前市、坂井市、永平寺町、越前町が災害救助法の適用を受けた。

本市では2月6日から災害対策本部を設置するとともに、各地域公民館を拠点とする除雪対策基地を設け災害対応業務にあたり、普段の生活を取り戻すため、市民と行政が一体となって除雪等の復旧活動にあたった。

2 気象概要

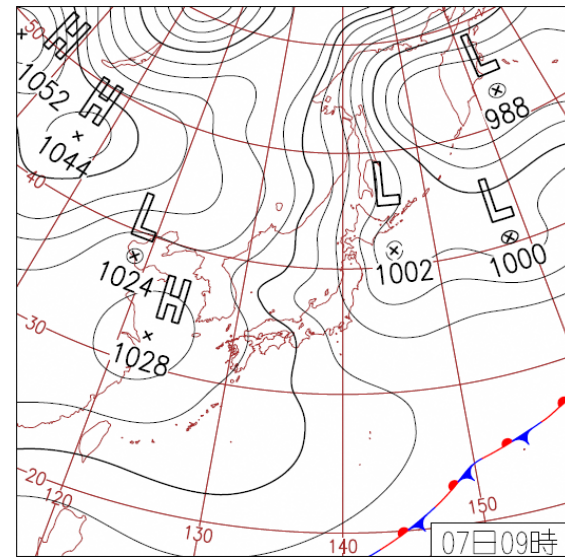
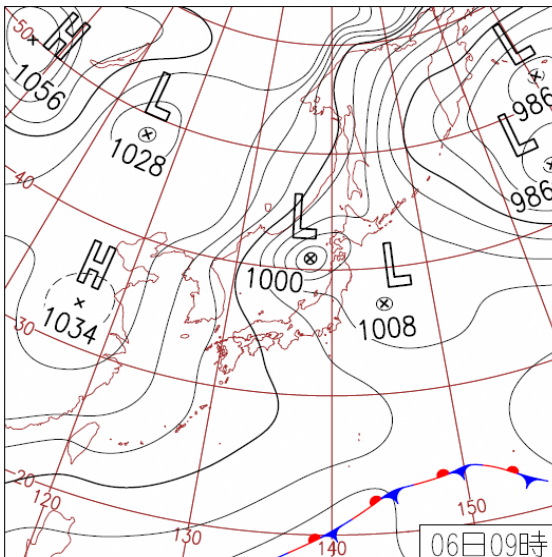
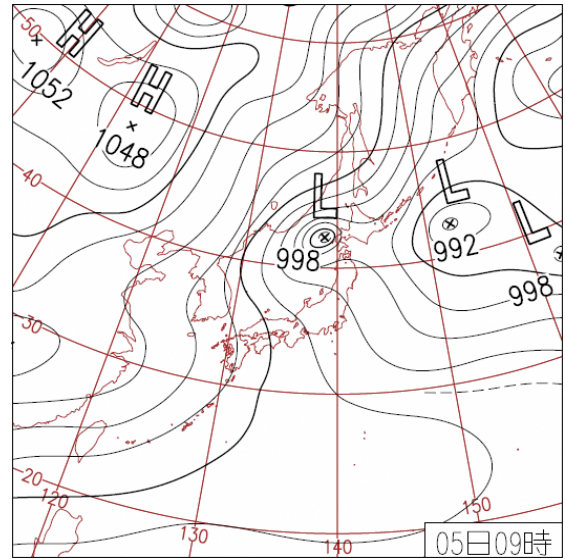
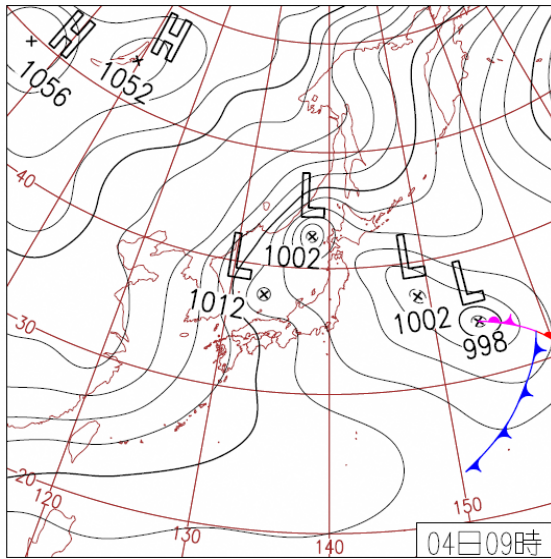
2017年12月以降、偏西風が日本付近で南へ蛇行したため、日本付近に繰り返し寒気が流れ込み、低温や大雪となった。この原因として、同年秋から発生したラニーニャ現象が影響したと考えられる。

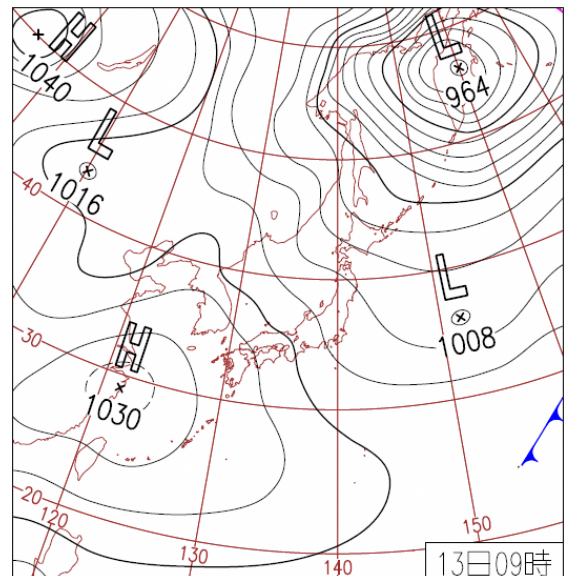
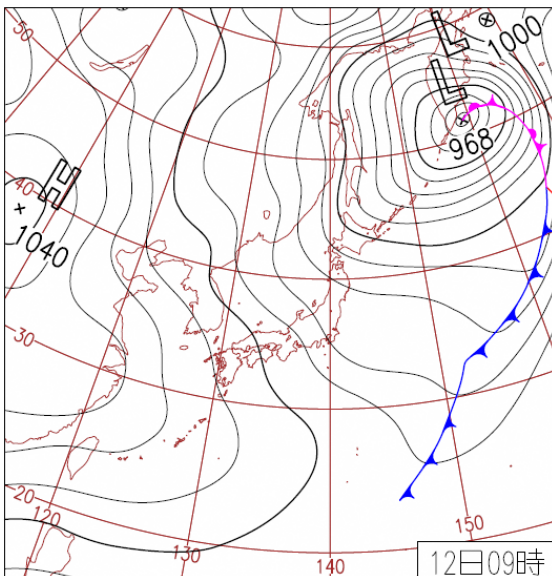
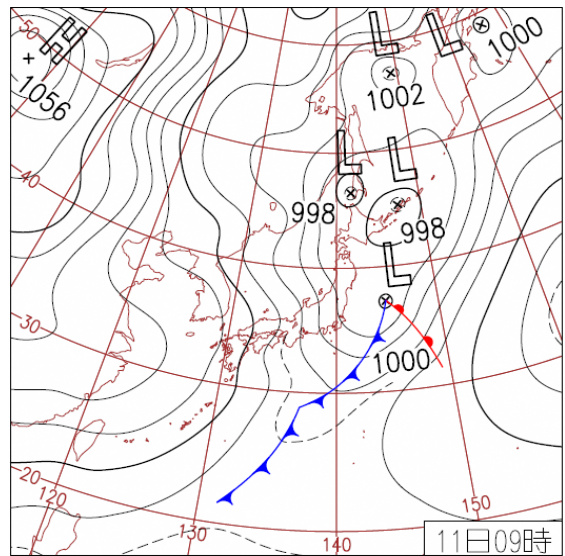
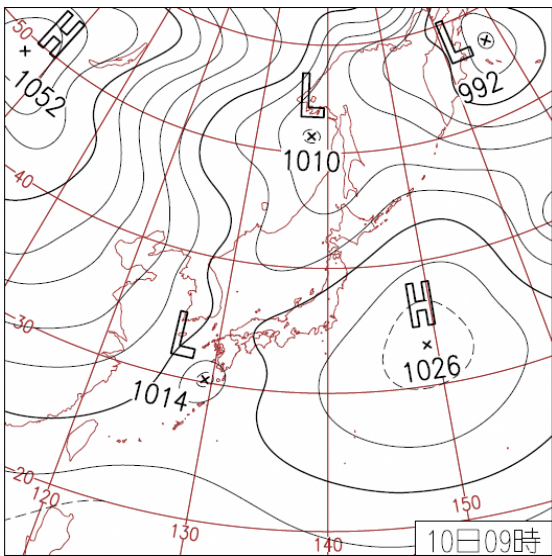
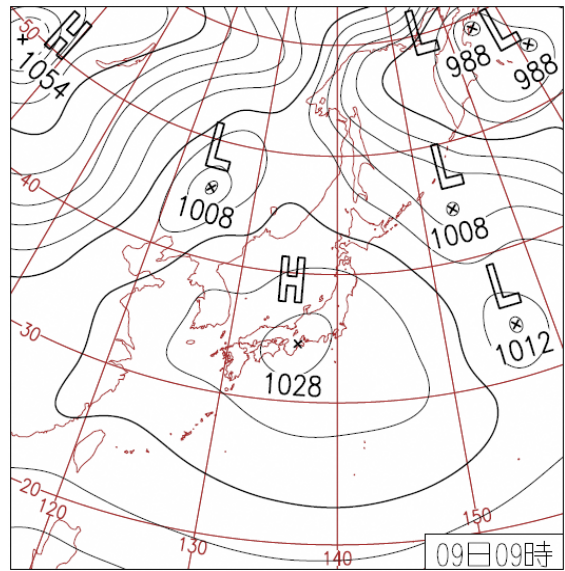
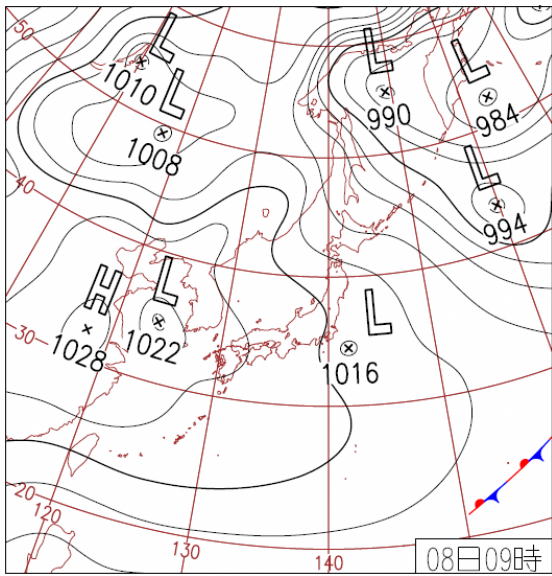
2018年1月下旬の寒波の要因についての気象庁の分析によると、1月中旬から下旬前半にかけて、ユーラシア大陸北部で偏西風の蛇行が持続したため、シベリア東部で強い寒気が蓄積した。その後、偏西風の蛇行が東へずれたことで日本への北西からの風が強まり、蓄積されていた寒気が日本へ流入した。

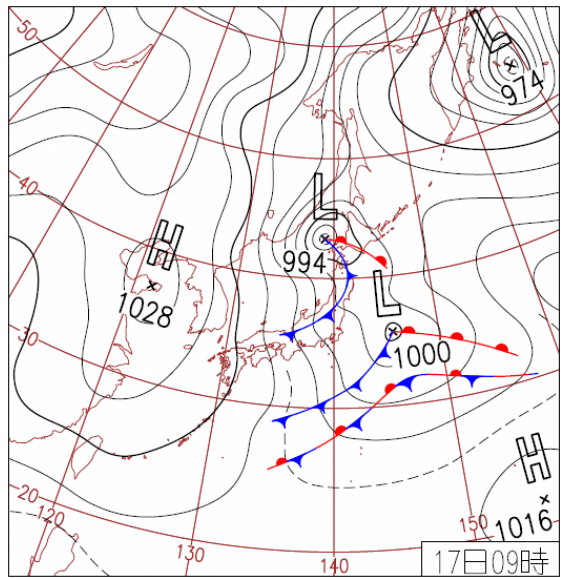
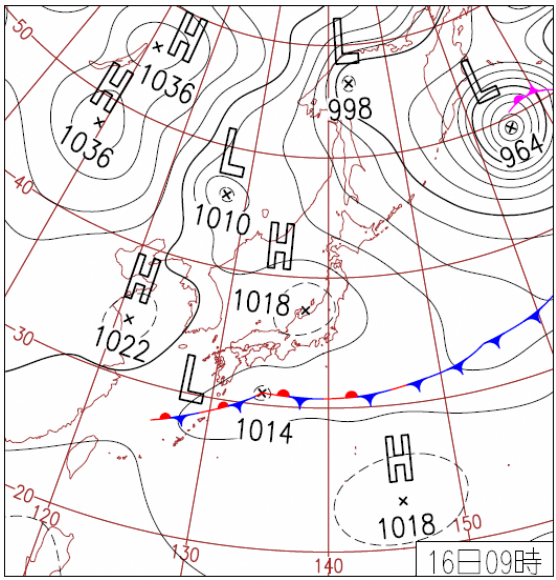
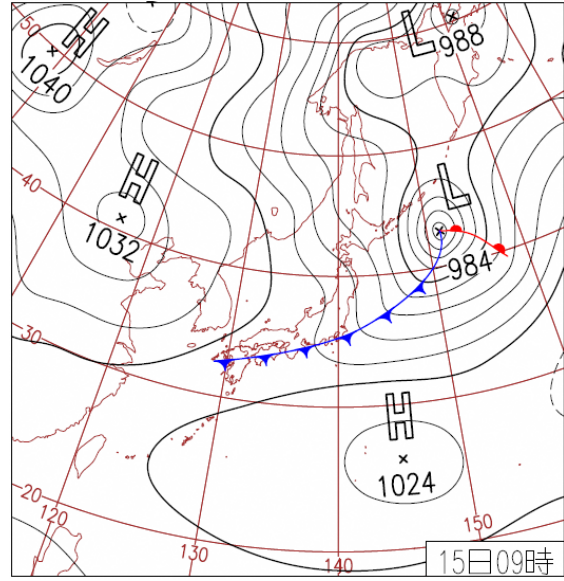
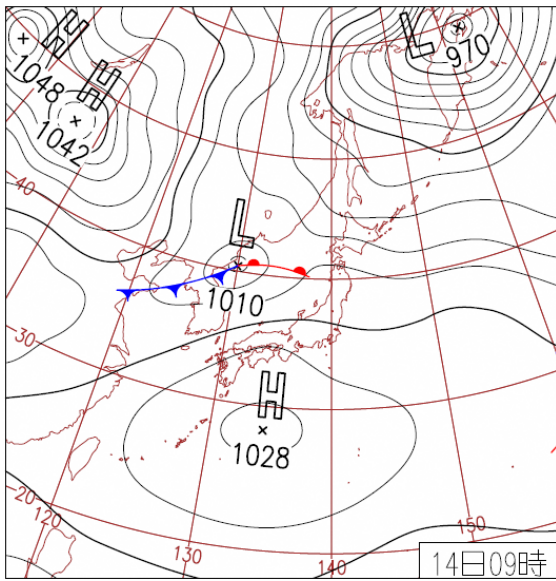
2月5日から8日にかけての大雪の原因は、日本付近が冬型の気圧配置となっていたことに加え、日本海上で季節風が合流して強い雪雲を発達させる日本海寒帯気団収束帯（JPCZ）が北陸付近に停滞したことにある。JPCZが停滞した要因としては、

日本海北部で発生した低気圧が北海道の西側でほぼ停滞し、日本付近の気圧配置がほとんど変化しなかったことが挙げられる。北海道付近に低気圧が位置する同様の気圧配置は、56豪雪のときや、2011年1月の大雪（平成23年豪雪）のときにも見られていた。

3 天気図（2月4日から2月16日）

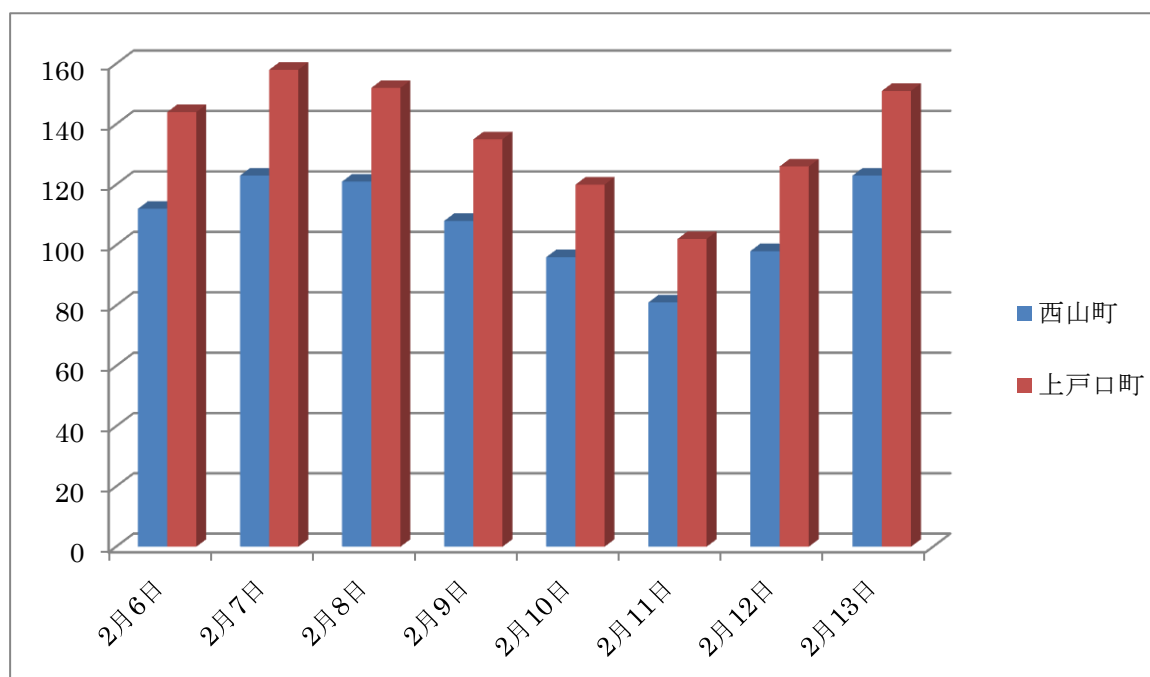






4 鯖江市内における積雪の状況について（鯖江丹生土木事務所より）

日付	積雪(cm) 西山町	積雪(cm) 上戸口町
2月6日	112	144
2月7日	123	158
2月8日	121	152
2月9日	108	135
2月10日	96	120
2月11日	81	102
2月12日	98	126
2月13日	123	151



5 豪雪対応の経過

2月4日（日）	
04：36	大雪・風雪・雷・低温・着雪注意報発令
	市内全域において除雪待機
2月5日（月）	
08：04	大雪警報 風雪・雷・なだれ・着雪注意報発令
2月6日（火）	
08：00	雪害対策本部設置（第2配備）
08：00	第1回 雪害（豪雪）対策本部会議開催
	各地区公民館に除雪基地および自主避難所を設置
10：30	雪害（豪雪）対策本部設置（第3配備）
	第2回 雪害（豪雪）対策本部会議開催
16：00	第3回 雪害（豪雪）対策本部会議開催
2月7日（水）	
10：30	第4回 雪害（豪雪）対策本部会議開催
13：30	第5回 雪害（豪雪）対策本部会議開催
	鯖江市災害対策本部設置
17：00	第1回災害対策本部会議開催
17：09	大雪警報解除 大雪注意報発令
17：30	福井県より災害対策現地情報連絡員1名派遣
23：07	大雪注意報解除
2月8日（木）	
09：00	第2回 災害対策本部会議開催
16：00	第3回 災害対策本部会議開催
19：00	自主避難者（2名）鯖江公民館へ避難
2月9日（金） ※災害救助法適用	

09 : 00	第 4 回 災害対策本部会議開催
17 : 00	第 5 回 災害対策本部会議開催
2月10日 (土)	
09 : 00	第 6 回 災害対策本部会議開催
14 : 20	自主避難者 (2 名) 自宅へ帰宅
17 : 00	第 7 回 災害対策本部会議開催
2月11日 (日)	
09 : 00	第 8 回 災害対策本部会議開催
16 : 34	大雪・風雪・雷・なだれ・着雪注意報発令
17 : 30	第 9 回 災害対策本部会議開催
2月12日 (月)	
09 : 00	第 10 回 災害対策本部会議開催
15 : 55	大雪警報 雷・なだれ・着雪注意報発令
17 : 30	第 11 回 災害対策本部会議開催
2月13日 (火)	
08 : 30	第 12 回 災害対策本部会議開催
12 : 00	自主避難者 (2 名) 鯖江公民館へ避難
15 : 16	大雪警報解除 大雪注意報発令
17 : 00	第 13 回 災害対策本部会議開催
2月14日 (水)	
08 : 30	第 14 回 災害対策本部会議開催
14 : 15	自主避難者 (2 名) 自宅へ帰宅
17 : 00	第 15 回 災害対策本部会議開催
2月15日 (木)	
08 : 30	第 16 回 災害対策本部会議開催
17 : 00	第 17 回 災害対策本部会議開催

2月16日(金)	
08:30	第18回 災害対策本部会議開催
12:00	鯖江市災害対策本部廃止
	雪害(豪雪)対策本部へ切替
	10地区除雪基地・自主避難所閉鎖
17:00	第6回 雪害(豪雪)対策本部会議開催
2月17日(土)	
08:14	大雪・風雪・雷・なだれ・着雪注意報発令
09:00	第7回 雪害(豪雪)対策本部会議開催
2月18日(日)	
09:00	第8回 雪害(豪雪)対策本部会議開催
2月19日(月)	
09:00	第9回 雪害(豪雪)対策本部会議開催
2月26日(月)	
09:00	第10回 雪害(豪雪)対策本部会議開催

■災害救助法適用による災害救助事業

避難所の設置や屋根雪下ろしに係る費用として災害救助費を算定

交付金額 1,645,270円

■2月6日から16日までの各基地派遣職員一覧

基地	延べ派遣職員数	基地	延べ派遣職員数
本部詰職員	325人	立待公民館	78人
鯖江公民館	77人	吉川公民館	72人
新横江公民館	74人	豊公民館	82人
神明公民館	78人	北中山公民館	82人
中河公民館	65人	河和田公民館	83人
片上公民館	62人	合計	1,078人

6 被害状況

(金額は千円)

人的 被害	区分	死者	行方不明者	負傷者	
				重傷	軽傷
	人数	0	0	2	4

住家 被害	区分	全 壊	半 壊	一部損壊
	棟数	0	0	23
	金額	-	-	37,043

非住家 被害	区分	全 壊	半 壊	一部損壊
	棟数	24	4	13

その他	区分	車 両
	台数	2

【公共施設被害】

(金額は千円)

社会教育施設 883	文化の館	146	駐輪場屋根破損
	文化の館	497	外灯照明破損
	吉川公民館	240	安全柵破損

(金額は千円)

保健体育施設 1,600	東公園	515	安全柵破損
	丸山公園グラウンド	515	安全柵破損
	御幸公園グラウンド	113	換気フード・照明破損
	西番スポーツセンター	457	安全柵破損

(金額は千円)

児童福祉施設 3,885	戸口児童センター	228	駐輪場屋根破損
	吉川保育所	1,660	ボイラー装置破損
	鯖江幼稚園・王山保育所	123	湯沸かし器破損
	神明幼稚園	469	安全柵破損
	進徳幼稚園	117	安全柵破損
	北中山幼稚園	117	安全柵破損
	ゆたかこども園	469	安全柵破損
	ゆたかこども園	351	給食室門扉破損
	中河保育所	351	給食室門扉破損

(金額は千円)

その他の公共施設 3,456	北部第1公園	486	安全柵破損
	小黒第1公園	583	安全柵破損
	河和田第1公園	391	安全柵破損
	上河端第3公園	200	安全柵破損
	JR北鯖江駅西口駐輪場	196	駐輪場外壁破損
	ラポーゼかわだ	1,600	雨どい破損

公共施設被害総額	9,824千円
-----------------	----------------

(平成30年5月1日現在)

7 避難状況

地区	避難所	避難者数(延べ)
鯖江	鯖江公民館	4
	合計	4

8 ボランティア等の受入れ

①コミバス除雪（県ボランティア）

月 日	参加人数	従 事 内 容
2月10日(土)	18	6班体制で1班3箇所程度の除雪
2月11日(日)	20	残りのバス停の除雪
2月12日(月)	-	11日で作業終了のため県の派遣中止

②国土交通省による除雪協力

期間：平成30年2月12日（月）～18日（日）

路線：35路線

延長：約50.2km

機械：ロータリ除雪車1台（近畿地方整備局 滋賀国道事務所）
 小型除雪機1台（近畿地方整備局 滋賀国道事務所）
 小型除雪機械2台（近畿地方整備局 福井河川国道事務所）
 ロータリ除雪車1台（中部地方整備局 岐阜国道事務所）
 ショベルローダ1台（中部地方整備局 飯田国道事務所）
 小型除雪機械1台（中部地方整備局 飯田国道事務所）

人員：延べ62人・日

③屋根雪おろしボランティア実績

月日	曜日	一般	学生	(ボランティア計)	除雪家屋数(軒)
2月6日	火	—	—	—	—
2月7日	水	0	4	4	2
2月8日	木	1	5	6	4
2月9日	金	0	0	0	0
2月10日	土	0	6	6	2
2月11日	日	2	5	7	6
2月12日	月	0	0	0	0
2月13日	火	1	2	3	1
2月14日	水	2	0	2	1
2月15日	木	0	2	2	1
(合計)		6	24	30	17

9 被災者への支援

(1) 「り災証明書」の交付（防災危機管理課）

交付件数 45件（平成30年5月1日現在）

(2) 災害見舞金の支給（社会福祉課）

被災状況：一部損壊、 見舞金金額：2万円

実績（市の支出）

申請件数 13件 支払金額 26万円

（平成30年3月31日受付終了）

10 記録写真

(1) 撮影日：2月7日



大量の積雪により車両が埋もれる



除雪作業の様子

(2) 撮影日：2月8日



西山町の降雪の様子



(3) 撮影日：2月9日

河和田町中道通りの様子

(3) 撮影日：2月9日



新町ビニールハウスの降雪の様子



石田上町日野川左岸排雪場の様子

(3) 撮影日：2月9日



糺町の降雪の様子

(4) 撮影日：2月10日



学生ボランティアによる屋根雪下ろし作業の様子

(5) 撮影日：2月13日



国道河川事務所による大型ローリーによる除雪作業の様子

(6) 撮影日：2月15日



有定橋排雪場の様子

(7) 撮影日：2月16日



コミュニティバス停留所の除雪作業の様子

(8) 撮影日：2月17



地区公民館での資源ごみ回収の様子



(9) 撮影日：2月18日

国土交通省による歩道除雪の様子



別司町での除排雪の様子

